

心も体も成長した浅海っ子！命を大切に充実した夏休みで更なる飛躍を！

校長 川崎 豊

本校の特色ある活動である全校浅海オレンジタイム（通称AOT）の今年度の発表は、日曜参観日（6/21）に実施し、保護者の方々、浅海日赤奉仕団や学校評議委員の皆様にも見ていただきました。子どもたちは、分かりやすくまとめたり発表方法を工夫したりするなど自分が調べたことを参観者に分かってもらおうと一生懸命に取り組みました。多くの人の前で発表する経験を通して、声の大きさをどうしたらよいか、興味をもって聞いてもらうためにどんな工夫をしたらよいかなどを学び、子どもたちは成長していきます。7月8日（水）には、海への感謝の思いを込めて、浅海日赤奉仕団、グループホームつかさの皆さんと一緒に新畑海岸を清掃し、最後は海水浴を楽しみました。発表資料の一部は浅海公民館や図書館に掲示させて頂く予定ですので、子どもたちの学習の成果を是非ご覧ください。

浅海っ子を見ていていつも感心することがあります。それは集会などで、学習の成果を発表したり委員会活動の発表をしたりするときには、子どもたちは自分の発表する内容を当然のことにように全て暗記しているのです。6月19日（金）に北条北中校区の5校の小学6年生が、自分の学校を紹介し合う合同の授業が北条小でありました。浅海小の6年生は一人一人が発表する内容や段取りを全て覚え、大勢の他校の児童の前でも自信をもって堂々と発表することができていました。参加している他校の先生方からも多くのお褒めの言葉を頂きました。緊張する場面では大人でも原稿を見ながらでないとなかなか上手くいきません。（特に私はそうです。）どんなに忙しくてもしっかり暗記して人前でも堂々と発表できる浅海っ子には脱帽です。

1学期も残りわずかとなり7月18日（土）から子どもたちは45日間の長期の夏休みとなります。浅海小学校では、命を大切にすることをいつも子どもたちに話しています。今年度は、「自転車で外出する際にはヘルメットを被ること」、「ゲーム、インターネットや携帯電話の使用は家庭で決めたルールを守ることを特に指導しています。北条バイパスや浅海郵便局前を猛スピードで走っている車を見るたびに、子どもが被害者にならないようにといつも願っています。高校生でさえ7月からはヘルメットを被って通学するようになりました。小学生には大人のような判断力や危機を察知する力は身に付いていませんので、ついつい遊びに夢中になって飛び出してしまうこともあります。浅海っ子の命を守るためにも、夏休み中にルールを守れていない子どもがいましたら、遠慮なく声を掛けてやってください。また、夏休みは普段できないことにじっくり取り組ませることのできる絶好の機会でもあります。保護者の皆様におかれましては、子どもたちがしっかり目標を立て有意義な夏休みを過ごすことができるよう、ご自身の経験を基にいろいろアドバイスをしてやってください。2学期には、心身共にひとまわりもふたまわりもたくましくなった浅海っ子に会えることを楽しみにしています。

海と友達 になろう

生活科と総合的な学習の時間に、浅海オレンジタイム（AOT）「海と友達になろう」の活動をしました。子どもたちは、自分の課題を意欲的に追究し工夫してまとめました。活動を通して、浅海の海からたくさんの恩恵をいただいていることにも改めて気付きました。



水族館グループ

浅海の魚について調べ、水族館づくりも頑張りました。



ものづくりグループ

いかだ作りに挑戦。きれいな色砂を作って、作品づくりもしました。



1・2年生グループ

カニと仲良しになったり、海草でゼリーやとろろも作ったりしました。



釣りグループ

仕掛けによって、どんな魚が釣れるのか、違いを調べてみました。



塩グループ

海水から作った塩やわかめを使ってクッキーやお弁当を作りました。



生き物・環境調べ

海の生き物や海水のきれいさを調べ、海の環境について考えました。

交通安全 教室

松山市、交通安全協会、警察の方々のご指導を受けて、交通安全教室を行いました。当日は雨天のため、体育館で実施しましたが、子どもたちは道路の安全な渡り方や歩き方、自転車の安全な乗り方について、熱心に学びました。



道路を横断するときは、左右をよく見て、手をあげて渡ろうね。



自転車に乗るときは、ヘルメットを着用して大切な命を守ろうね。

保育園との交流

3・4年生が浅海保育園に行って、交流会を行いました。絵本の読み聞かせやお店屋さんごっこなどをして、楽しく交流しました。

おいしいおすしをどうぞ。



歌とダンスを見てね。

